

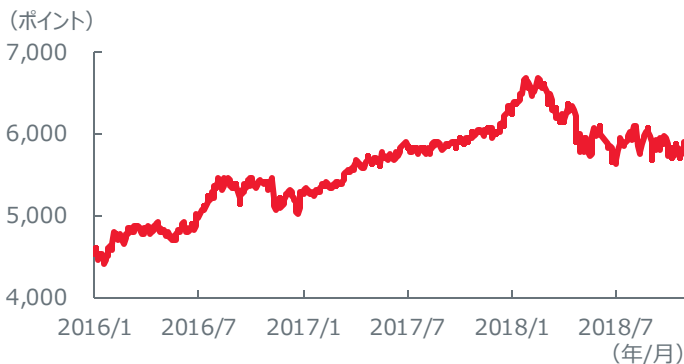
Indonesia Weekly

2018年11月5日



(対象期間：2018/10/29～11/2)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2018年11月2日)



【株式市場】

週初は横ばいとなりましたが、その後は徐々に上げ幅を拡大していく展開となりました。米国株の上昇や米中貿易交渉の進展期待の高まりを受けて週後半に投資家心理が改善したことが上昇の背景となりました。外国人投資家は週を通じて買い越しとなり、相場を下支えました。セクター別では金融、インフラ・公益・運輸などが上昇した一方で、鉱業、消費財などが下落しました。

2018/10/26	2018/11/2	変化率
5,784.92	5,906.29	+2.10%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年11月2日)



【債券市場】

週初は横ばいとなりましたが、週半ばから後半にかけて買いが優勢となりました。米中貿易交渉の進展期待が高まったことを受けて、週後半に投資家心理に改善が見られたことが10年国債利回りの低下（価格は上昇）の背景となりました。木曜日に発表された10月の消費者物価指数（CPI）は3.16%と事前予想にほぼ一致する内容となり、市場の反応は限定的でした。

2018/10/26	2018/11/2	変化幅
8.688	8.340	-0.348

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年11月2日)



【為替市場】

週初は横ばいとなりましたが、週半ばから後半にかけてルピア買いが優勢となりました。株式市場で外国人投資家による買い越しが続いたことや、米中貿易交渉の進展期待の高まりを受けて週後半にかけて投資家心理が改善したことがルピア上昇の背景となりました。ルピアは対米ドル、対円ともに大幅に上昇しました。

2018/10/26	2018/11/2	変化率
0.7360	0.7582	+3.02%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号ノ加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社は関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ